

△の数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日	△の数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日
△					△				
△					△				
適 用 規 格									
定 格	電 圧	AC 250V			使用温度範囲	-30℃ ~ +85℃ (注1)			
	電 流	2A			保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃			
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致すること。			○	○
	表示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100mA (DC又は1000Hz) で測定する。			80mΩ以下 (注2)			○	—
	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。			①接触抵抗：80mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
機 械 的 性 能	耐振性	周波数10~55Hz、片振幅0.75mm で、3方向 各2時間試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s ² 、持続時間11ms、正弦半波3方向 各3回試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度+40±2℃、湿度90~95%の条件で、96時間放置後、試験する。			①接触抵抗：80 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35℃ 時間 30 → 5~15 → 30 → 5~15分 を5サイクル 試験する。			①接触抵抗：80 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 端子2本分。(測定用ケーブルAWG28 80mmを含みます)。					製 図 NC 04.2.19 松木	設 計 NC 04.2.19 梅原	検 図 NC 04.2.19 宮崎	承 認 NC 04.2.20 小間	出 図
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目									
 ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.					製品規格表			製品名 DF11-*DP-SP1 (05)	
旧CL CL			図番 SLC4-084801-01		製品コード CL543-			1 1	